

【資料編】

各区別統計

1 人口動態総覧

(1) 出生の動向

表 1 : 出生の推移

	出生数(人)					出生率(人口千対)				
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
全国	946,065	918,400	865,239	840,835	811,622	7.6	7.4	7.0	6.8	6.6
埼玉県	53,069	51,241	48,298	47,328	45,424	7.4	7.1	6.7	6.6	6.4
さいたま市	10,520	10,204	10,110	10,006	9,720	8.3	8.0	7.9	7.7	7.5
西区	717	726	794	816	804	8.2	8.2	8.8	8.9	8.7
北区	1,219	1,102	1,100	1,033	1,042	8.4	7.6	7.6	7.1	7.1
大宮区	999	965	919	860	953	8.7	8.4	8.0	7.4	8.1
見沼区	1,080	1,028	1,028	1,048	1,035	6.8	6.4	6.4	6.5	6.4
中央区	857	845	800	785	732	8.7	8.5	8.0	7.8	7.3
桜区	668	674	598	584	552	7.2	7.2	6.4	6.3	5.9
浦和区	1,438	1,362	1,380	1,376	1,292	9.1	8.6	8.6	8.5	7.9
南区	1,738	1,778	1,743	1,770	1,585	9.6	9.7	9.4	9.5	8.5
緑区	1,162	1,052	1,084	1,074	1,071	9.6	8.5	8.7	8.4	8.3
岩槻区	642	672	664	660	654	5.8	6.1	6.0	6.0	5.9

図 1 : 出生数の推移

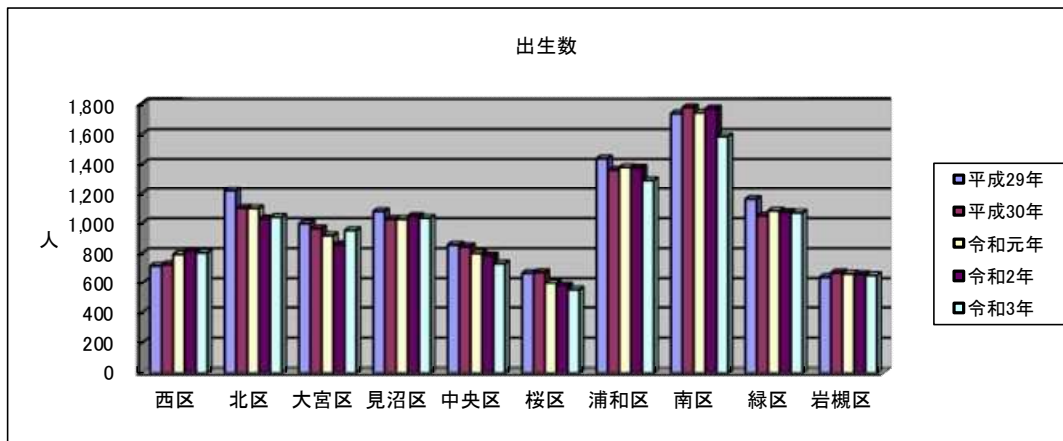
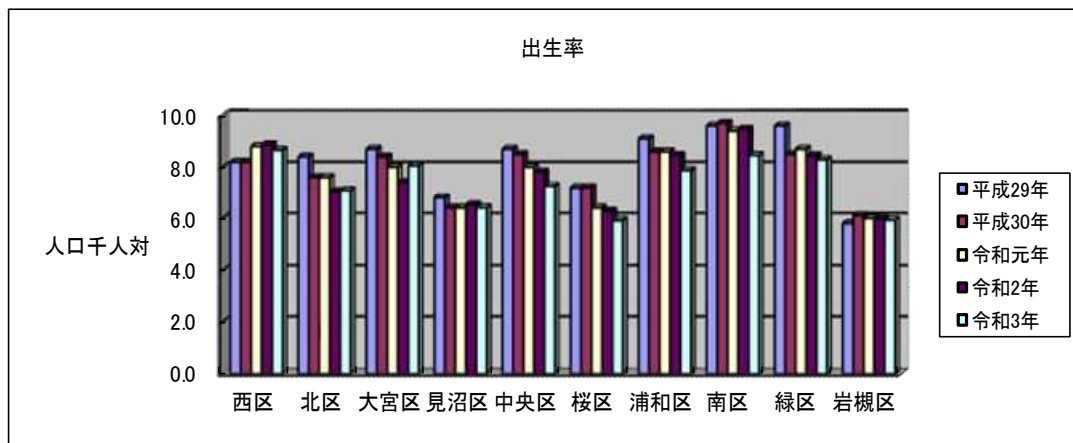


図 2 : 出生率の推移



(2) 死亡の動向

表 2 : 死亡の推移

	死亡数(人)					死亡率(人口千対)				
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
全国	1,340,397	1,362,470	1,381,093	1,372,755	1,439,856	10.8	11.0	11.2	11.1	11.7
埼玉県	65,764	67,726	69,537	70,758	75,164	9.2	9.4	9.7	9.9	10.5
さいたま市	10,451	10,728	11,203	11,219	11,987	8.2	8.4	8.7	8.7	9.2
西区	815	820	971	940	979	9.3	9.3	10.7	10.2	10.5
北区	1,148	1,197	1,155	1,203	1,284	7.9	8.3	7.9	8.2	8.7
大宮区	1,050	1,012	1,091	996	1,125	9.2	8.8	9.5	8.6	9.5
見沼区	1,485	1,474	1,543	1,574	1,679	9.3	9.2	9.6	9.8	10.4
中央区	782	778	815	772	792	8.0	7.9	8.1	7.7	7.9
桜区	758	770	748	850	850	8.1	8.2	8.0	9.1	9.1
浦和区	1,124	1,202	1,219	1,226	1,291	7.1	7.6	7.6	7.5	7.9
南区	1,184	1,309	1,319	1,348	1,442	6.5	7.1	7.1	7.2	7.7
緑区	908	934	1,042	1,069	1,191	7.5	7.6	8.3	8.4	9.2
岩槻区	1,197	1,232	1,300	1,241	1,354	10.9	11.2	11.8	11.2	12.3

図 3 : 死亡数の推移

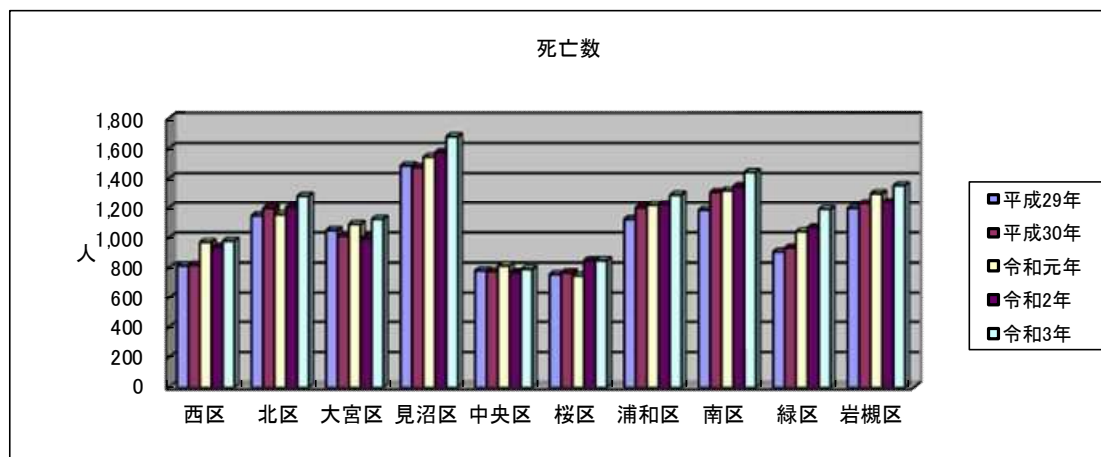


図 4 : 死亡率の推移

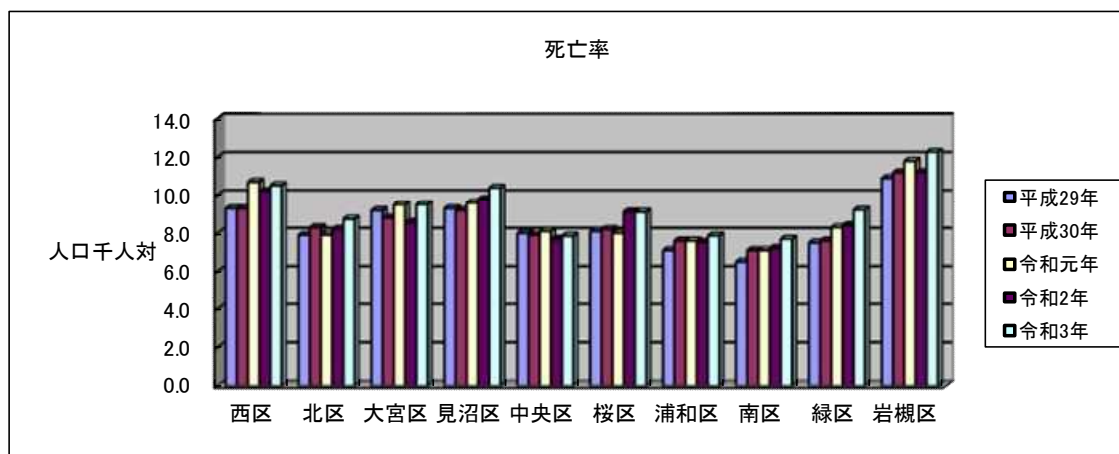


図5：主な死因と他の死因による死亡数の推移（さいたま市）

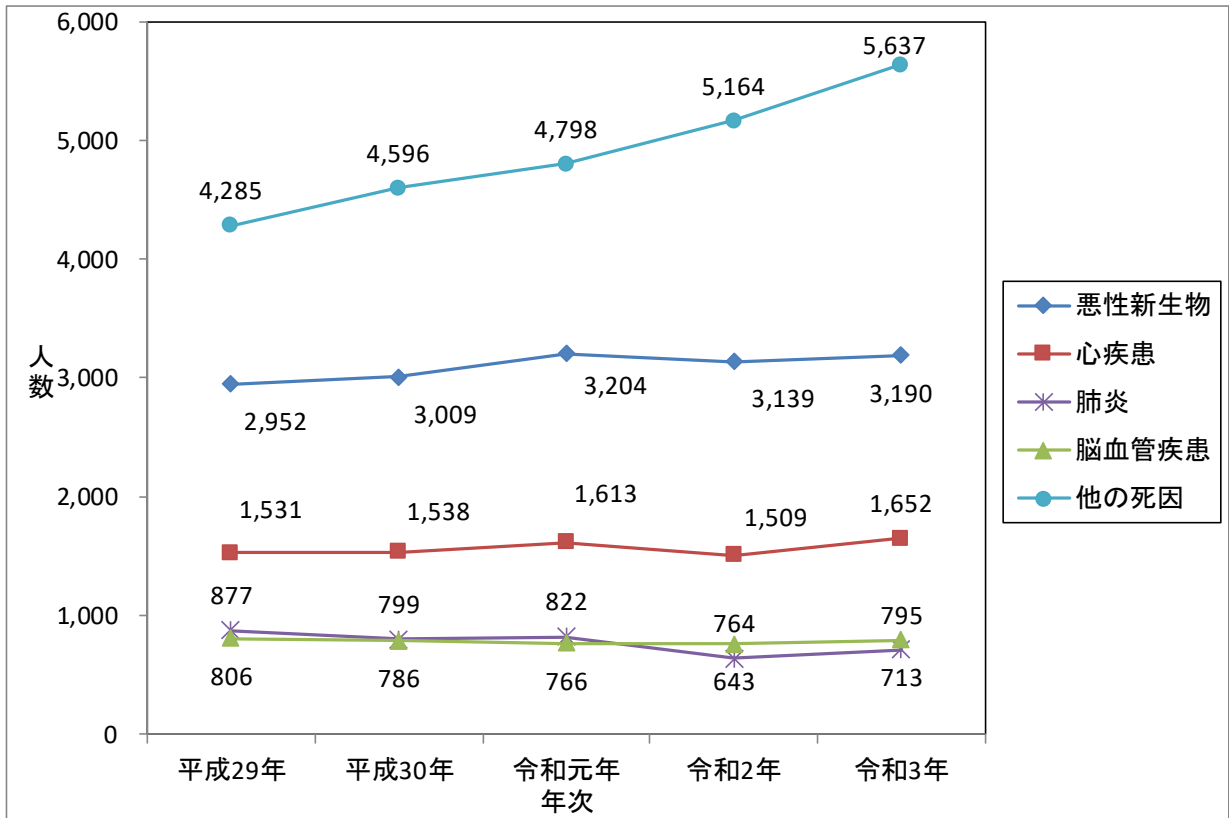


表3：さいたま市 悪性新生物の人口10万対死亡率の推移（主要部位別）

	悪性新生物	再掲									
		食道	胃	結腸	直腸S状結腸移行部	肝及び肝内胆管	胆のう及び他の胆道	膵	気管、気管支及び肺	乳房	子宮
平成29年	229.5	8.2	27.4	20.1	7.9	17.2	9.5	21.2	44.9	10.4	10.8
平成30年	232.2	8.2	27.3	20.4	9.3	11.7	12.3	21.6	47.7	12.0	8.0
令和元年	245.0	8.6	24.7	22.6	9.7	15.4	10.8	23.6	47.4	10.1	9.2
令和2年	242.0	6.6	24.6	22.8	8.9	13.4	10.5	23.5	50.3	11.3	9.4
令和3年	239.5	8.0	22.8	20.3	10.7	14.0	10.5	23.3	46.7	10.6	8.1

表4：死亡順位10位までの人口10万対死亡率の推移（主要死因別）

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
全国	3	悪性新生物 310.7	心疾患 (高血圧性を除く) 174.9	老衰 123.8	脳血管疾患 85.2	肺炎 59.6	誤嚥性肺炎 40.3	不慮の事故 31.2	腎不全 23.4	アルツハイマー病 18.7	血管性等の認知症 18.2
	2	悪性新生物 306.8	心疾患 (高血圧性を除く) 166.6	老衰 107.3	脳血管疾患 83.5	肺炎 63.6	誤嚥性肺炎 34.8	不慮の事故 30.9	腎不全 21.8	アルツハイマー病 16.9	血管性及び詳細不明の認知症 16.9
	元	悪性新生物 304.2	心疾患 (高血圧性を除く) 167.9	老衰 98.5	脳血管疾患 86.1	肺炎 77.2	誤嚥性肺炎 32.8	不慮の事故 31.7	腎不全 21.5	血管性及び詳細不明の認知症 17.3	アルツハイマー病 16.8
埼玉県	3	悪性新生物 287.7	心疾患 (高血圧性を除く) 160.9	老衰 96.4	脳血管疾患 72.5	肺炎 66.8	誤嚥性肺炎 29.6	不慮の事故 21.8	腎不全 20.6	間質性肺疾患 17.3	自殺 15.2
	2	悪性新生物 285.8	心疾患 (高血圧性を除く) 151.7	老衰 81.6	脳血管疾患 68.8	肺炎 64.4	誤嚥性肺炎 25.0	不慮の事故 21.3	腎不全 19.5	自殺 16.2	間質性肺疾患 15.0
	元	悪性新生物 275.9	心疾患 (高血圧性を除く) 155.0	肺炎 79.1	脳血管疾患 69.2	老衰 68.1	不慮の事故 22.3	誤嚥性肺炎 21.9	腎不全 18.0	間質性肺疾患 15.4	自殺 15.0
さいたま市	3	悪性新生物 244.5	心疾患 (高血圧性を除く) 126.6	老衰 109.6	脳血管疾患 60.9	肺炎 54.7	誤嚥性肺炎 29.0	不慮の事故 17.6	間質性肺疾患 17.1	腎不全 15.3	自殺 14.6
	2	悪性新生物 242.1	心疾患 (高血圧性を除く) 116.4	老衰 94.7	脳血管疾患 58.9	肺炎 49.6	誤嚥性肺炎 25.5	不慮の事故 18.4	腎不全 17.0	自殺 14.8	大動脈瘤及び解離 13.2
	元	悪性新生物 249.2	心疾患 (高血圧性を除く) 125.4	老衰 77.4	肺炎 63.9	脳血管疾患 59.6	誤嚥性肺炎 23.9	不慮の事故 18.7	腎不全 15.5	自殺 13.2	間質性肺疾患 12.9
西区	3	悪性新生物 284.4	老衰 142.2	心疾患 (高血圧性を除く) 130.3	脳血管疾患 68.9	肺炎 65.7	腎不全 30.2	誤嚥性肺炎 24.8	間質性肺疾患 21.5	肝疾患 15.1	その他の新生物(腫瘍) 12.9
	2	悪性新生物 266.3	老衰 144.6	心疾患 (高血圧性を除く) 141.3	脳血管疾患 72.8	肺炎 65.2	誤嚥性肺炎 31.5	腎不全 19.6	大動脈瘤及び解離 16.3	肝疾患 12.0	糖尿病 10.9
	元	悪性新生物 329.8	心疾患 (高血圧性を除く) 151.0	老衰 80.5	肺炎 78.3	脳血管疾患 73.9	腎不全 25.4	血管性及び詳細不明の認知症 20.9	間質性肺疾患 20.9	糖尿病 17.6	誤嚥性肺炎 17.6
北区	3	悪性新生物 221.3	老衰 134.8	心疾患 (高血圧性を除く) 125.9	肺炎 55.1	脳血管疾患 53.8	誤嚥性肺炎 28.6	間質性肺疾患 18.4	不慮の事故 15.0	大動脈瘤及び解離 12.9	自殺 12.9
	2	悪性新生物 236.9	心疾患 (高血圧性を除く) 110.6	老衰 99.0	脳血管疾患 62.1	肺炎 50.5	誤嚥性肺炎 30.0	腎不全 17.8	不慮の事故 14.3	自殺 13.7	慢性閉塞性肺疾患 9.6
	元	悪性新生物 209.2	心疾患 (高血圧性を除く) 108.0	老衰 86.0	肺炎 70.9	脳血管疾患 49.5	誤嚥性肺炎 29.6	間質性肺疾患 15.1	腎不全 14.5	慢性閉塞性肺疾患 12.4	自殺 12.4
大宮区	3	悪性新生物 246.0	心疾患 (高血圧性を除く) 140.3	老衰 121.7	脳血管疾患 60.0	肺炎 58.3	誤嚥性肺炎 27.9	不慮の事故 21.1	間質性肺疾患 19.4	アルツハイマー病 14.4	敗血症 11.8
	2	悪性新生物 234.3	心疾患 (高血圧性を除く) 120.6	老衰 96.5	脳血管疾患 66.3	肺炎 62.0	誤嚥性肺炎 29.3	不慮の事故 17.2	腎不全 13.8	間質性肺疾患 12.9	大動脈瘤及び解離 12.1
	元	悪性新生物 256.5	心疾患 (高血圧性を除く) 147.0	老衰 93.9	肺炎 78.3	脳血管疾患 64.3	腎不全 24.3	誤嚥性肺炎 20.9	不慮の事故 18.3	間質性肺疾患 13.9	慢性閉塞性肺疾患 13.0
見沼区	3	悪性新生物 294.8	心疾患 (高血圧性を除く) 139.9	老衰 104.0	肺炎 65.6	脳血管疾患 65.0	誤嚥性肺炎 30.3	間質性肺疾患 23.5	不慮の事故 21.0	腎不全 18.0	自殺 16.7
	2	悪性新生物 280.8	心疾患 (高血圧性を除く) 139.3	老衰 93.9	脳血管疾患 65.3	肺炎 53.5	誤嚥性肺炎 31.1	自殺 23.0	不慮の事故 21.2	肝疾患 16.2	筋骨格及び結合組織の疾患 14.9
	元	悪性新生物 267.5	心疾患 (高血圧性を除く) 129.4	肺炎 88.1	老衰 74.4	脳血管疾患 66.9	誤嚥性肺炎 30.8	腎不全 21.9	不慮の事故 20.6	筋骨格及び結合組織の疾患 16.9	アルツハイマー病 16.2
中央区	3	悪性新生物 193.5	心疾患 (高血圧性を除く) 117.1	老衰 103.2	脳血管疾患 53.6	肺炎 43.7	誤嚥性肺炎 22.8	自殺 19.8	アルツハイマー病 16.9	腎不全 12.9	肝疾患 11.9
	2	悪性新生物 214.1	老衰 90.6	心疾患 (高血圧性を除く) 81.7	脳血管疾患 43.8	肺炎 42.8	自殺 19.9	誤嚥性肺炎 17.9	腎不全 17.9	不慮の事故 17.9	アルツハイマー病 14.9
	元	悪性新生物 257.9	心疾患 (高血圧性を除く) 112.0	老衰 74.0	脳血管疾患 53.0	肺炎 49.0	誤嚥性肺炎 18.0	不慮の事故 17.0	慢性閉塞性肺疾患 16.0	血管性及び詳細不明の認知症 15.0	アルツハイマー病 15.0
桜区	3	悪性新生物 244.4	心疾患 (高血圧性を除く) 120.0	老衰 96.5	脳血管疾患 67.5	肺炎 51.4	誤嚥性肺炎 20.4	大動脈瘤及び解離 17.1	アルツハイマー病 13.9	自殺 12.9	その他の新生物(腫瘍) 11.8
	2	悪性新生物 268.4	心疾患 (高血圧性を除く) 118.1	老衰 98.8	肺炎 55.8	脳血管疾患 48.3	腎不全 23.6	誤嚥性肺炎 21.5	不慮の事故 19.3	大動脈瘤及び解離 17.2	間質性肺疾患 15.0
	元	悪性新生物 245.6	心疾患 (高血圧性を除く) 114.8	老衰 65.4	脳血管疾患 59.0	肺炎 44.0	アルツハイマー病 17.2	自殺 15.0	大動脈瘤及び解離 13.9	腎不全 12.9	不慮の事故 12.9
浦和区	3	悪性新生物 209.8	心疾患 (高血圧性を除く) 105.4	老衰 97.5	脳血管疾患 51.8	肺炎 43.3	誤嚥性肺炎 37.8	不慮の事故 16.5	自殺 14.6	間質性肺疾患 13.4	血管性及び詳細不明の認知症 12.2
	2	悪性新生物 218.7	心疾患 (高血圧性を除く) 106.3	老衰 84.8	脳血管疾患 57.1	肺炎 29.5	誤嚥性肺炎 25.2	不慮の事故 19.7	血管性及び詳細不明の認知症 14.7	アルツハイマー病 14.7	大動脈瘤及び解離 11.1
	元	悪性新生物 220.0	心疾患 (高血圧性を除く) 116.2	老衰 75.8	脳血管疾患 43.5	肺炎 42.9	誤嚥性肺炎 28.6	不慮の事故 16.2	大動脈瘤及び解離 13.7	自殺 13.7	腎不全 13.0
南区	3	悪性新生物 204.9	心疾患 (高血圧性を除く) 96.6	老衰 82.2	脳血管疾患 57.6	肺炎 48.0	誤嚥性肺炎 23.5	不慮の事故 18.7	大動脈瘤及び解離 14.4	間質性肺疾患 13.3	アルツハイマー病 11.7
	2	悪性新生物 209.8	心疾患 (高血圧性を除く) 96.3	老衰 63.1	脳血管疾患 58.3	肺炎 42.8	誤嚥性肺炎 20.9	アルツハイマー病 16.1	大動脈瘤及び解離 15.5	不慮の事故 15.5	腎不全 14.4
	元	悪性新生物 214.4	心疾患 (高血圧性を除く) 95.9	老衰 54.4	脳血管疾患 52.8	肺炎 50.1	不慮の事故 23.2	誤嚥性肺炎 17.8	大動脈瘤及び解離 12.9	血管性及び詳細不明の認知症 11.9	肝疾患 11.9
緑区	3	悪性新生物 236.2	老衰 130.1	心疾患 (高血圧性を除く) 122.4	脳血管疾患 58.1	肺炎 47.2	誤嚥性肺炎 37.2	自殺 20.9	腎不全 17.0	大動脈瘤及び解離 16.3	間質性肺疾患 16.3
	2	悪性新生物 237.5	心疾患 (高血圧性を除く) 105.4	老衰 103.8	肺炎 43.3	脳血管疾患 41.7	不慮の事故 26.0	誤嚥性肺炎 20.5	腎不全 16.5	肝疾患 15.7	アルツハイマー病 14.9
	元	悪性新生物 235.8	心疾患 (高血圧性を除く) 131.9	老衰 88.7	肺炎 59.1	脳血管疾患 56.7	誤嚥性肺炎 24.8	不慮の事故 20.8	自殺 14.4	血管性及び詳細不明の認知症 12.0	慢性閉塞性肺疾患 12.0
岩槻区	3	悪性新生物 342.8	心疾患 (高血圧性を除く) 192.2	老衰 101.5	脳血管疾患 82.5	肺炎 74.3	誤嚥性肺炎 31.7	不慮の事故 29.0	腎不全 27.2	間質性肺疾患 24.5	アルツハイマー病 19.9
	2	悪性新生物 279.1	心疾患 (高血圧性を除く) 157.2	老衰 104.8	脳血管疾患 72.3	肺炎 65.9	腎不全 30.7	誤嚥性肺炎 27.1	血管性及び詳細不明の認知症 24.4	不慮の事故 21.7	自殺 19.9
	元	悪性新生物 313.2	心疾患 (高血圧性を除く) 176.6	老衰 92.0	脳血管疾患 90.1	肺炎 82.9	誤嚥性肺炎 37.3	不慮の事故 29.1	自殺 23.7	血管性及び詳細不明の認知症 19.1	間質性肺疾患 19.1

(3) 乳児死亡の動向

表 5 : 乳児死亡の推移

	乳児死亡数(人)					乳児死亡率(出生千対)				
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
全国	1,761	1,748	1,654	1,512	1,399	1.9	1.9	1.9	1.8	1.7
埼玉県	94	89	88	75	62	1.8	1.7	1.8	1.6	1.4
さいたま市	13	11	21	9	10	1.2	1.1	2.1	0.9	1.0
西区	1	1	1	-	1	1.4	1.4	1.3	-	1.2
北区	-	1	3	-	-	-	0.9	2.7	-	-
大宮区	3	1	3	-	-	3.0	1.0	3.3	-	-
見沼区	4	-	-	2	3	3.7	-	-	1.9	2.9
中央区	-	-	3	-	-	-	-	3.8	-	-
桜区	1	-	1	-	1	1.5	-	1.7	-	1.8
浦和区	-	1	-	3	4	-	0.7	-	2.2	3.1
南区	1	4	5	2	-	0.6	2.2	2.9	1.1	-
緑区	2	2	4	-	1	1.7	1.9	3.7	-	0.9
岩槻区	1	1	1	2	-	1.6	1.5	1.5	3.0	-

図 6 : 乳児死亡数の推移

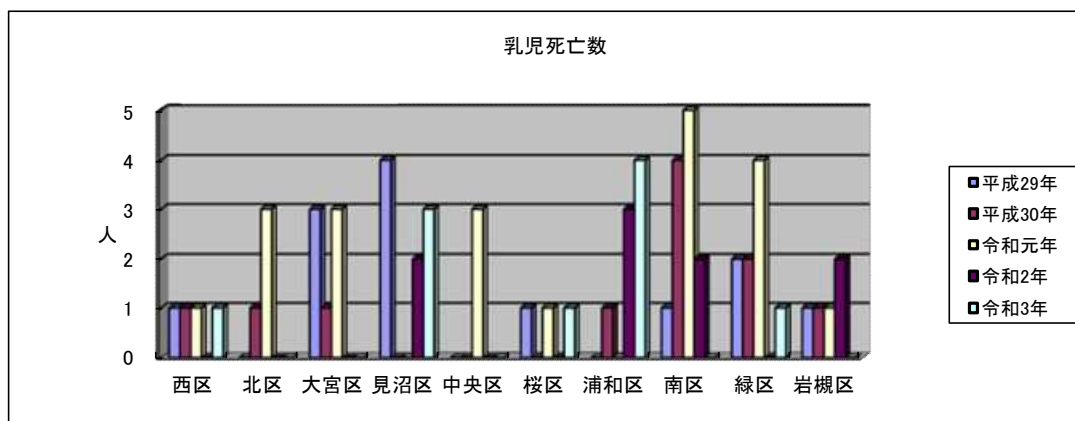
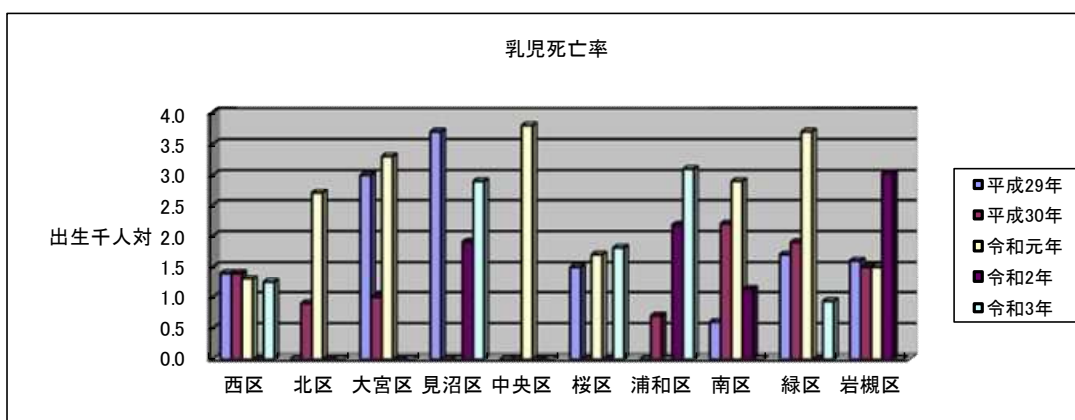


図 7 : 乳児死亡率の推移



・ 乳児死亡…生後1年未満の死亡

(4) 新生児死亡の動向

表 6 : 新生児死亡の推移

	新生児死亡数(人)					新生児死亡率(出生千対)				
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
全国	832	801	755	704	658	0.9	0.9	0.9	0.8	0.8
埼玉県	36	41	36	32	21	0.7	0.8	0.7	0.7	0.5
さいたま市	5	7	10	6	4	0.5	0.7	1.0	0.6	0.4
西区	-	1	1	-	1	-	1.4	1.3	-	1.2
北区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大宮区	1	1	1	-	-	1.0	1.0	1.1	-	-
見沼区	2	-	-	2	1	1.9	-	-	1.9	1.0
中央区	-	-	1	-	-	-	-	1.3	-	-
桜区	1	-	1	-	-	1.5	-	1.7	-	-
浦和区	-	1	-	2	2	-	0.7	-	1.5	1.5
南区	-	1	4	1	-	-	0.6	2.3	0.6	-
緑区	1	2	1	-	-	0.9	1.9	0.9	-	-
岩槻区	-	1	1	1	-	-	1.5	1.5	1.5	-

図 8 : 新生児死亡数の推移

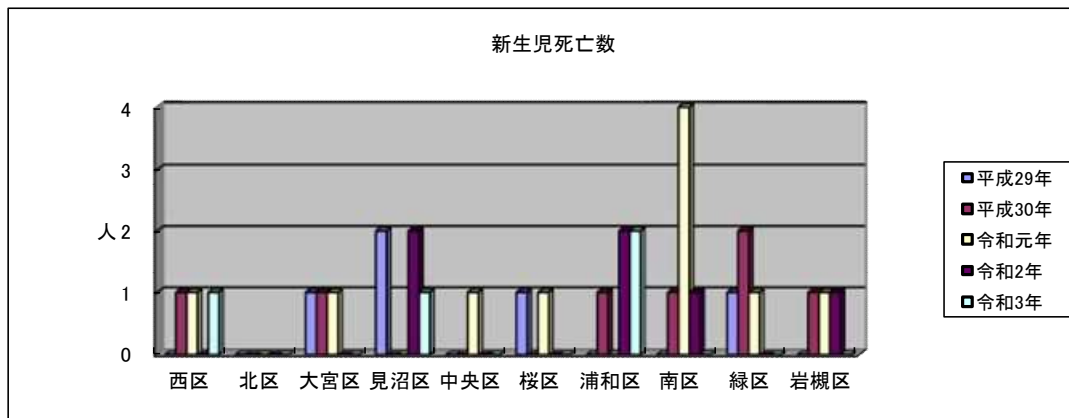
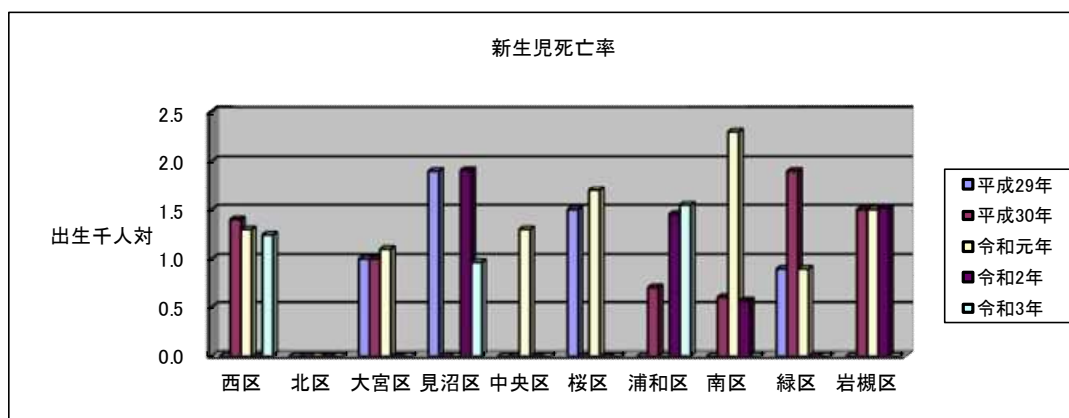


図 9 : 新生児死亡率の推移



・新生児死亡…生後4週(28日)未満の死亡

(5) 死産の動向

表 7 : 死産の推移

	死産数(胎)					死産率(出産千対)				
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
全国	20,358	19,614	19,454	17,278	16,277	21.1	20.9	22.0	20.1	19.7
埼玉県	1,213	1,130	1,123	1,012	929	22.3	21.6	22.7	20.9	20.0
さいたま市	219	182	223	193	163	20.4	17.5	21.6	18.9	16.5
西区	11	17	22	20	14	15.1	22.9	27.0	23.9	17.1
北区	24	29	30	17	21	19.3	25.6	26.5	16.2	19.8
大宮区	21	18	23	15	12	20.6	18.3	24.4	17.1	12.4
見沼区	22	20	31	17	19	20.0	19.1	29.3	16.0	18.0
中央区	12	14	11	16	14	13.8	16.3	13.6	20.0	18.8
桜区	21	14	12	15	9	30.5	20.3	19.7	25.0	16.0
浦和区	35	20	21	24	22	23.8	14.5	15.0	17.1	16.7
南区	37	17	38	39	20	20.8	9.5	21.3	21.6	12.5
緑区	22	17	24	20	21	18.6	15.9	21.7	18.3	19.2
岩槻区	14	16	11	10	11	21.3	23.3	16.3	14.9	16.5

図 10 : 死産数の推移

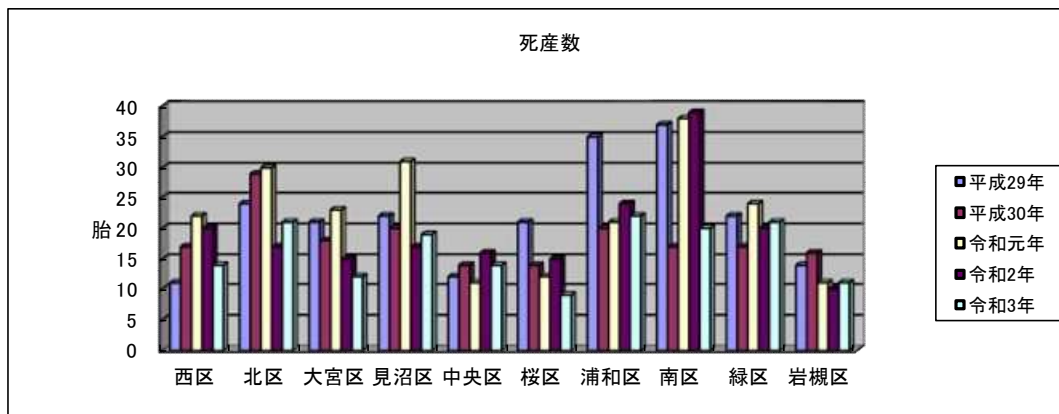
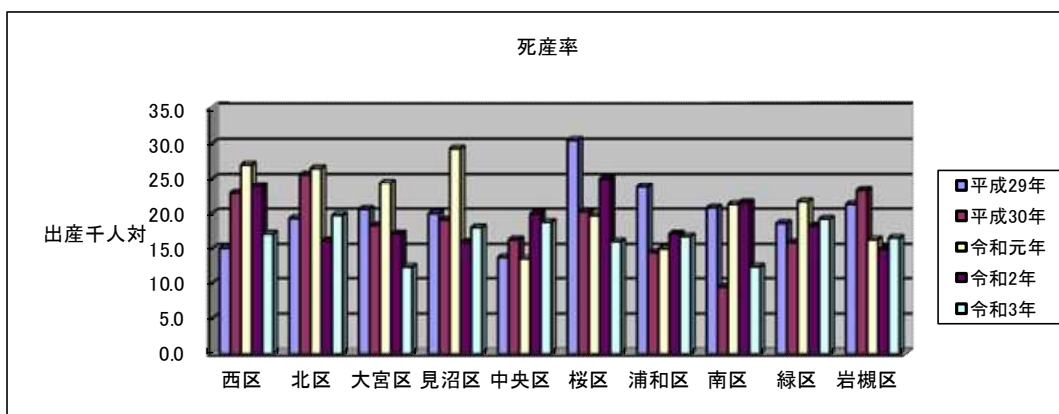


図 11 : 死産率の推移



・死産…妊娠満 12 週以後の死児の出産

(6) 周産期死亡の動向

表 8 : 周産期死亡の推移

	周産期死亡数(人、胎)					周産期死亡率(出産千対)				
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
全国	3,308	2,999	2,955	2,664	2,741	3.5	3.3	3.4	3.2	3.4
埼玉県	178	160	151	133	126	3.3	3.1	3.1	2.8	2.8
さいたま市	36	25	24	24	25	3.4	2.4	2.4	2.4	2.6
西区	2	2	2	-	1	2.8	2.8	2.5	-	1.2
北区	4	4	1	1	4	3.3	3.6	0.9	1.0	3.8
大宮区	2	1	2	-	3	2.0	1.0	2.2	-	3.1
見沼区	4	2	2	4	1	3.7	1.9	1.9	3.8	1.0
中央区	4	3	1	3	1	4.6	3.5	1.3	3.8	1.4
桜区	4	3	1	2	-	6.0	4.4	1.7	3.4	-
浦和区	5	2	3	5	6	3.5	1.5	2.2	3.6	4.6
南区	5	4	7	5	3	2.9	2.2	4.0	2.8	1.9
緑区	3	3	3	3	6	2.6	2.8	2.8	2.8	5.6
岩槻区	3	1	2	1	-	4.7	1.5	3.0	1.5	-

図 1 2 : 周産期死亡数の推移

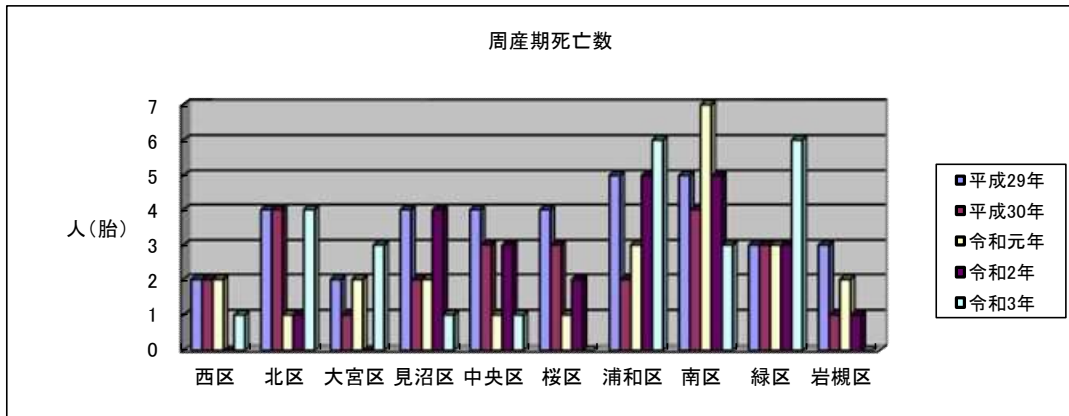
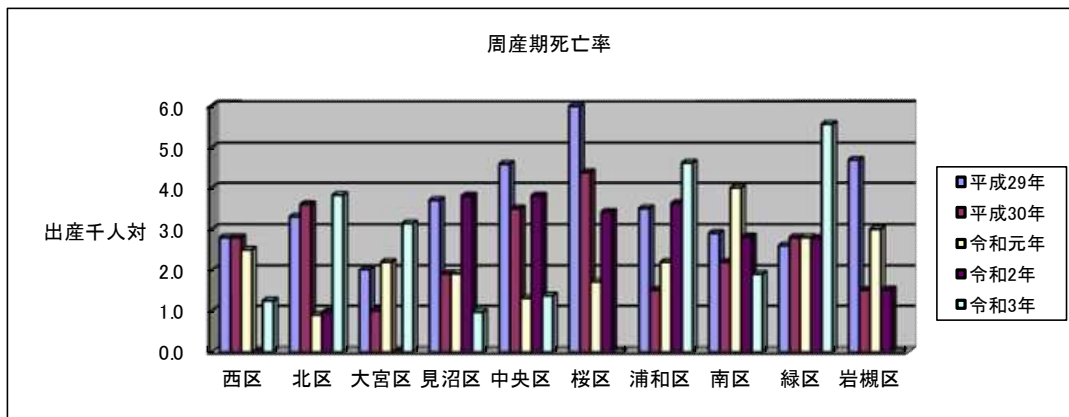


図 1 3 : 周産期死亡率の推移



・周産期死亡…妊娠満 22 週以後の死産に生後 1 週未満の死亡を加えたもの

(7) 婚姻の動向

表 9 : 婚姻の推移

	婚姻数(件)					婚姻率(人口千対)				
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
全国	606,866	586,481	599,007	525,507	501,138	4.9	4.7	4.8	4.3	4.1
埼玉県	33,728	32,745	33,671	29,260	28,345	4.7	4.6	4.7	4.1	4.0
さいたま市	6,804	6,662	6,711	5,999	6,009	5.4	5.2	5.2	4.6	4.6
西区	448	467	440	398	409	5.1	5.3	4.9	4.3	4.4
北区	806	810	797	680	693	5.6	5.6	5.5	4.6	4.7
大宮区	736	685	750	669	630	6.4	6.0	6.5	5.8	5.3
見沼区	654	665	657	564	635	4.1	4.2	4.1	3.5	3.9
中央区	581	574	638	551	568	5.9	5.8	6.4	5.5	5.6
桜区	521	464	468	431	382	5.6	5.0	5.0	4.6	4.1
浦和区	844	864	884	757	778	5.4	5.4	5.5	4.6	4.7
南区	1,190	1,149	1,125	1,032	1,030	6.5	6.3	6.1	5.5	5.5
緑区	615	565	571	522	546	5.1	4.6	4.6	4.1	4.2
岩槻区	409	419	381	395	338	3.7	3.8	3.5	3.6	3.1

(8) 離婚の動向

表 10 : 離婚の推移

	離婚数(件)					離婚率(人口千対)				
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
全国	212,262	208,333	208,496	193,253	184,384	1.70	1.68	1.69	1.57	1.50
埼玉県	12,161	11,716	12,067	10,659	10,626	1.70	1.63	1.68	1.49	1.49
さいたま市	1,971	1,955	1,963	1,816	1,792	1.55	1.53	1.53	1.40	1.37
西区	152	165	165	155	136	1.74	1.86	1.82	1.68	1.46
北区	221	218	220	174	219	1.53	1.51	1.51	1.19	1.49
大宮区	194	181	162	165	165	1.70	1.58	1.41	1.42	1.39
見沼区	246	255	267	255	240	1.55	1.60	1.67	1.59	1.49
中央区	123	131	116	125	119	1.25	1.32	1.16	1.24	1.18
桜区	165	160	151	148	144	1.77	1.71	1.62	1.59	1.54
浦和区	186	173	210	168	183	1.18	1.09	1.30	1.03	1.12
南区	286	280	306	243	242	1.57	1.52	1.65	1.30	1.29
緑区	205	196	191	207	184	1.69	1.59	1.53	1.63	1.42
岩槻区	193	196	175	176	160	1.75	1.78	1.59	1.59	1.45

資料：「人口動態統計（確定数）」（厚生労働省）

「さいたま市保健統計」（さいたま市保健所 保健所管理課）

* 資料編の比率算出に用いた人口は下記のとおりである。

	国勢調査年（令和2年）	通常年
全国	「国勢調査 年齢・国籍不詳をあん分した人口（日本人人口）」（総務省統計局）	「10月1日現在推計人口（日本人人口）」（総務省統計局）
埼玉県	「国勢調査 年齢・国籍不詳をあん分した人口（日本人人口）」（総務省統計局）	「10月1日現在推計人口（日本人人口）」（総務省統計局）
さいたま市	「住民基本台帳登録による 10月1日現在人口（日本人人口）」 （さいたま市保健所 保健所管理課） 【表3のみ】「国勢調査 年齢・国籍不詳をあん分した人口（日本人人口）」 （総務省統計局）	「住民基本台帳登録による 10月1日現在人口（日本人人口）」 （さいたま市保健所 保健所管理課） 【表3のみ】「人口動態統計（確定数）の概況（厚生労働省）」による特別区一指定都市男女別人口（総人口）

2 理容師法、美容師法、クリーニング業法に基づく施設数
表 1 1

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

施設数	理容所	美容所	クリーニング所	一 般		取 次	
					うち特定		
総数	780	2,096	717	199	15	518	
内 訳	西区	47	79	32	9	3	23
	北区	91	197	70	19	0	51
	大宮区	93	488	74	21	3	53
	見沼区	101	211	66	21	1	45
	中央区	69	158	62	14	0	48
	桜区	56	84	66	17	2	49
	浦和区	96	366	106	31	0	75
	南区	81	231	95	26	1	69
	緑区	46	127	69	15	1	54
	岩槻区	100	150	58	26	4	32
	その他(移動式)		5				
	無店舗(取次)			19			19